資料２

「かなざわ幼児教育みちしるべ」について

１　策定の経緯

本市の幼児教育・保育施設が、これまで取り組んできた独自性や先進性をさらに発展・充実させ、子どもを中心とした考えのもと、子どもたちの育ちを捉えた本市の幼児教育の方向性を示すため、「かなざわ幼児教育みちしるべ」を本年３月に策定した。今後は、この「みちしるべ」を活用し、家庭や地域と幼児教育についての相互理解を深めることや育ちの連続性を大切にした学校との円滑な接続に繋げていく。

２　概要

・「金沢市の幼児教育・保育の視点」及び「各施設における教育・保育理念」を土台とし、普段の生活や遊びを通した総合的な教育を幼児教育・保育施設において実践する。

・幼児教育・保育施設は家庭とともに子どもたちの情緒が安定するよう配慮し、健康な心と体を育みながら、「伸びゆく力」を下支えし、成長を後押ししていく。

〇対象

幼児教育・保育施設職員、小学校教員、保護者、地域住民

〇期待できる効果

・幼児教育・保育施設と保護者、小学校が、子どもの育ちについて、共通の視点で対話

・幼児教育・保育施設が、その教育・保育の特色を、地域や保護者にわかりやすく発信

・幼児教育・保育施設職員や保育士等養成校の学生等が、自身の保育等についての自己評価が可能

３　今後の予定

・幼児教育・保育施設職員及び小学校教員に対する研修会の開催、保育士等養成校での活用

・紹介動画の作成、発信

・「かなざわ幼児教育みちしるべ」を活用した幼児教育についての相互理解や小学校との接続に関して、保育士等養成校と共同で研究し、その成果を次年度以降、幼保小の接続現場での実践につなげる。